

#真岡ごはん

真岡の「美味しい」をお届けします。



①店長の大滝菜摘さん ②おすすめのローストポーク ③日替わりの特製クレープが24時間購入できる自動販売機
④紅茶のシフォンケーキ(左)といちごのロールケーキ ⑤いちごサンド



【所在地】高田1091-1
【駐車場】5台程度
【営業時間】
11:00 ~ 19:00
【定休日】年中無休
問 090-4073-7475



カフェいちごや (高田)

11月15日(イイいちごの日)にお店をオープンしました。人気メニューは低温でじっくり柔らかく調理した「ローストポーク」と特製のタレに漬けた「から揚げ」です。また、自家製のいちごを使用したスイーツやサクサクとした食感のスコーンなども販売しています。ぜひご来店ください！

読者プレゼント

応募締切 令和5年2月28日(火) ※消印有効

抽選で、究極のいちごバター(2021年パイヤーズルーム 審査員特別賞を受賞)引換券を4名にプレゼントします。専用応募フォーム、または官製はがきに必要な事項を記入し、応募ください。

【必要事項】 応募者情報(住所・氏名・年齢・連絡先) 広報紙に関するご意見・ご感想など

【応募先】 〒321-4395 真岡市荒町5191番地 秘書広報課広報広聴係 「広報もおか2月号プレゼント」担当



応募フォーム

-注意事項-

- *市内外問わず1人1通応募可
- *応募数が定数を超えた場合は抽選
- *当選者のみ当選券を発送



あの日あそこ

第407回



かわしま なおみ
川嶋 尚躬さん
(大谷台町在住・82歳)



川柳を通して真岡を知る

私は昭和15年当時日本領だった韓国・大邱で生まれ、5歳まで暮らしました。当時は第2次世界大戦の最中で空襲がひどく、防空壕へ逃げて母の膝の上で怖くて震えていた記憶しかありません。終戦後に帰国し、山口県豊北町(現・下関市)で生活をしていました。

中学校を卒業し、神鋼金属工業(株)(現・株神戸製鋼所)へ入社。昭和44年に真岡工場へ転勤しました。第二工業団地や大谷台町の住宅団地が完成し、真岡市の工業都市化が進んでいた頃です。引っ越した当時、方言や生活習慣の違いで驚いた



▲川嶋さんの幼少期

エピソードは数知れず。真岡のことをもっと知り地元の人たちと交流を深めたいと思い、覚えがあった「川柳」を再開。真岡わたのはな川柳の会に所属し、さまざまな真岡の言葉や文化に触れました。



▲QCサークル栃木地区 進行の様子(平成15年)

郷土料理「しもつかれ」について知ったのも、川柳を通じてでした(笑)。一方、職場では工具修理や品質保証など、さまざまな部署を経験。井頭公園一万人プールの建設時には、アルミ板をプールの底に張る作業の応援に出向き、まちの発展に携わることができました。また、関係会社へ出向したときは、図面を自ら描いて工場のライン改革や、クリーンアップ運動による社内の美化意識向上にも尽力しました。このように健康で仕事ができしたのは、仕事人間だった自分を支えてくれた妻のおかげだと感じています。

定年退職後は、歴史同好会に所属し、真岡市歴史資料保存館のスタッフとして運営に携わったほか、10年ほど会長を務めました。現在では、とりせん近くの川沿いのごみ拾いが日課で、昔の思い出を振り返りながら歩いています。道行く人が「ありがとう」と言ってくれるときもあり、とてもうれしいです。皆さんに真岡市で気持ちよく過ごしてもらいたいという思いを込めて、これからも続けたいと思います。

消費生活センターメモ No.476

副業サイト ネットの「もうけ話」に注意



<事例> ネット広告に「副業ランキング1位、1日10分で月30万円、誰でも簡単に稼げる」とあったので、無料通話アプリから登録し、数千円の副業ガイドを購入した。業者から電話があり、「確実に稼げる」という説明を信じて、200万円のサポート契約をした。さらに、スマートフォンから消費者金融4社に借金を指示され、そのお金で事業者を支払ったが、稼げないうえに、借金も返済できない。

簡単に、楽に、もうかる仕事はない

SNS や動画投稿サイトの広告をきっかけに、簡単に高額収入を得られるという「もうけ話」に関する相談が、20代を中心に多く寄せられています。

借金をしてまで契約しない

「お金がない」と断っても、「すぐに元が取れる、サポートがあるから大丈夫」などと言って、クレジットカードや消費者金融で借金をさせてまで強引に契約を結ばせる手口も見られます。いったん支払ったお金を取り戻すことは非常に困難です。

トラブル回避のポイント

- ・ネット上の広告や体験談をむやみに信じない。
- ・先に費用負担を求められたら、はっきり断る。
- ・運転免許証等の身分証明書の情報を他人に送らない。
- ・業者とのやり取りはスクリーンショットで証拠を残す。

【相談窓口】消費生活センター(くらし安全課内)
Tel 0285-84-7830 (ハナシテナヤミナシ)
平日 9:00~12:00 13:00~16:00 ※相談料無料